

【日時】 2013年 7月 27日(土) 9:50~17:35

【会場】 星陵会館(東京都千代田区永田町) TEL: 03-3581-5673

アクセス: 有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅下車 6番出口 徒歩3分
千代田線 国会議事堂前駅下車 5番出口 徒歩5分

※今年度より参加費が一部変更となりました。

【参加費】 会員: 1万円 非会員(一般): 1万5,000円

夏期セミナー2013 担当責任者: 畠山 雅行 氏(東京都結核予防会)

1 第12回 肺気腫セミナー 担当: 草野 涼(株式会社日立製作所日立健康管理センタ)

テーマ「慢性閉塞性肺疾患(COPD)と周辺病変」

「CT肺気腫」の早期発見・早期介入で、COPDの発症を抑制できる可能性があります。一方で、COPDは、肺高血圧や心不全、骨粗鬆症、消化器疾患、抑うつなどの疾患と深い関連があります。今回のセミナーでは、COPDと関連する疾患を知っていただき、「CT肺気腫」の早期発見がCOPDだけでなく他疾患の抑制にもつながることを考えたいと思います。

2 第7回 技術セミナー 担当: 鈴木 健氏(トヨタ自動車(株)健康支援センターウエルポ)

テーマ「低線量CT検診におけるIR技術の応用(Iterative Reconstruction: 逐次近似)」

CT装置のIR技術は肺がんCT検診において大幅な低線量化に寄与している。本セミナーではIR法の解説から、実際に肺がんCT検診でどのように使われているのか、また上手に使用する為のテクニックは何かを明らかにします。

3 第17回 読影セミナー 担当: 畠山 雅行(東京都結核予防会)

テーマ「読影の基本と発展(寺子屋方式)と最新の話題」

読影セミナーの目的であるCT読影技術は持続的に研鑽を積む必要があると思われま。昨年、好評でありました参加型の寺子屋形式による読影研修を基本にして、最新の話題「日立市で実現した肺がん死亡低減」をご講演していただきます。

特別講演「日立市で実現した肺がん死亡低減」

【単位について】 ◇本セミナーでの参加証は、日本呼吸器学会の専門医資格更新の2単位となります。

(詳細につきましては、日本呼吸器学会ホームページをご参照ください)

◇肺がんCT検診認定機構 ・認定医師 読影セミナー・肺気腫セミナーへの参加……5単位

・認定技師 技術セミナーへの参加……7単位

【申込方法】

ホームページよりお申し込みいただけます。

<http://www.jscts.org>

【定員】 350名(定員になり次第締切)

【問い合わせ】

NPO法人 日本CT検診学会事務局

(株)クバプロ内

TEL: 03-3238-1689

FAX: 03-3238-1837

E-mail: jscts-office@kuba.jp